

図書室だより vol.108

図書委員会主催の新入生歓迎カルタ大会を行いました。図書委員が千代紙を貼ったオリジナルカルタを手作りしました！取り札には本のタイトルと著者名だけが書かれています。そして読み手が「作品中の名言→ヒント①→ヒント②→タイトル→著者名」の順に読み上げます。面白い名言やヒントが続出で、楽しい大会になりました。

1～2年生からたくさんの方が出場してくれました。上位入賞者は次のとおりです。

★★★優勝 2D YTくん

★★準優勝 1D KNさん

★第3位 1A HMさん

グループ1位 1D SKさん

おめでとうございます！！

次のカルタ大会にも豪華商品を用意する予定なので、皆さんぜひ参加して下さい。



☆図書委員からのオススメ☆

『狐笛のかなた』上橋菜穂子:著 新潮文庫(B913-ウ)

舞台は春名ノ国、小夜は亡き母から人の心の声が聞こえる〈聞き耳〉の能力を受け継いでいた。

あるとき小夜は傷つき追われていた狐〈野火〉に出会う。

やがて小夜は成長し、一人で生きることになる。

そして〈葉陰〉と呼ばれる隣国の内通者に遭遇し、〈聞き耳〉でその正体を見破ってしまう。

なんとかその場を小夜の母を知る者に助けてもらったが、自分の母のを知り、

また能力を開花させてしまうことで否応なく春名ノ国とその隣国である湯来ノ国との

憎しみ渦巻く争いに巻き込まれていく。

その中で小夜に想いを寄せていた〈野火〉は使い魔であるにも関わらず主に背き、小夜を助けてしまう。

争いの渦の中、もつれ合う二人の運命は果たしてどういった道を迎えるのか…

「野火と小夜」、二人（正確には一人と一匹）の波乱に満ちた物語を描くファンタジー小説。

それぞれの登場人物の人物像が生き生きと伝わってきます。それに加えてこの本には

自然の描写がたくさんあり、春の野山をイメージすることができます。

これらが相まって日の光のような暖かさを感じられる本になっています。

3年 男子図書委員

📖 「読書通帳」を発行します！…「読書通帳」には、今までに借りた本の題名や貸出日と、購入した場合の金額が記入されます。貸出履歴がわかるだけでなく、図書室を利用せずに自分で買っていたらいくら？のお得感も味わえます♪通帳の表紙は4色から選べます。

図書室を利用して、たくさん「貯金」して下さいね(コミックは除く)。

